



2019年5月13日

各 位

会 社 名 デリカフーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大崎 善保
(コード番号 3392 東証第一部)
問合せ先 経営企画室長 田井中 俊行
(TEL. 03-3858-1037)

エア・ウォーター株式会社との「業務提携に関する覚書」の締結に関するお知らせ

～経営資源の融合と活用で、新たな野菜関連ビジネスの可能性を追求～

当社は、本日開催の取締役会において、エア・ウォーター株式会社（代表取締役会長・CEO 豊田 昌洋 以下、エア・ウォーター）と、2019年5月13日付で、業務提携に関する覚書を締結し、両社の経営資源を有効活用することにより、農産物の生産・加工・販売等における事業強化・拡大ならびに共同研究に向けた取組みを開始しますので、お知らせ致します。

記

1. 業務提携の目的

デリカフーズホールディングスは、外食・中食向け業務用野菜に関する仕入販売及びカット野菜の製造販売事業を展開するデリカフーズ株式会社を中心に、物流事業、研究開発・分析・コンサルティング事業を展開しています。デリカフーズグループは、卸売事業者として国内外の契約産地から安定した仕入を行うことができる調達力と、高品質で安全な野菜加工、全国 17000 店舗の飲食店へ各店配送するチルド配送網を構築していることを強みとしています。

エア・ウォーターの農業・食品事業は、農産・食品加工、飲料等の事業領域において、農産物の栽培、調達から食品の開発・製造・加工・販売に至るまで一貫して展開し、グループシナジーを発揮したバリューチェーンを構築しています。特に生産者との契約栽培を通じた強い結びつきを持ち、北海道を中心に全国で農産事業を展開し、青果物の卸売、冷凍加工事業などにおいて、高いシェアを獲得しています。

国内の野菜市場では、健康志向の高まりや、外食産業での人手不足等を背景に、業務用

を中心にカット野菜の需要が拡大するとともに、生産農家の減少、異常気象の頻発等により、原料野菜の調達先確保がより重要になっています。

また、ホール野菜、カット野菜、加熱野菜に加え、冷凍野菜および輸入加工野菜の取扱は更なる成長戦略の大きな柱になるものと捉えています。

こうしたことからデリカフーズグループでは、今後、農産物の生産から加工・販売まで手掛けるエア・ウォーターとの共通の事業ドメインにおいて、強力なパートナーシップを通じて原料調達の機能を強化するとともに、加工、販売における両社のリソースを生かして、野菜ビジネスの拡大を進めてまいります。

2. 業務提携の内容

当社およびエア・ウォーターとは、下記各号に対し積極的な協業に取り組むことで合意を致しました。

1. 国内外における両社の契約農家及び調達ルートを活用した原料調達の協業
2. 両社の物流ネットワーク及び拠点・施設を活用したインフラ事業の協業
3. カット野菜・加熱野菜・冷凍野菜の相互販売による外食・中食産業への販売拡大
4. 青果物の価値創造並びに加工・鮮度保持技術等に係る共同研究及び共同開発

生産から販売までの一貫した取り組みを積極的に展開し、双方の集荷・加工・販売・物流機能を活用した合理的・効率的な事業運営の仕組みを構築し、より競争力のある事業展開を目指します。

業務提携の相手先の概要（2018年3月31日現在）

(1)	名 称	エア・ウォーター株式会社
(2)	所 在 地	大阪府中央区南船場2丁目12番8号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役会長・CEO 豊田 昌洋
(4)	事 業 内 容	産業ガス、ケミカル、医療、エネルギー、農業・食品、各関連事業の製品・商品の製造・販売、物流関連サービスの提供、並びにその他事業の製品・商品の製造・販売
(5)	資 本 金	322億63百万円（2018年3月末）
(6)	設 立 年 月 日	1929年9月24日
(7)	大株主及び持株比率 (2018年9月30日現在)	日本マスタートラスト信託銀行(信託口) (5.62%) 新日鐵住金株式会社 (5.09%) 日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口) (4.79%) 三井住友信託銀行株式会社 (4.04%) 株式会社三井住友銀行 (3.16%)

(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
		人的関係	該当事項はありません。		
		取引関係	該当事項はありません。		
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9)	直近の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	
	純資産	256,179百万円	280,750百万円	294,644百万円	
	総資産	575,832百万円	629,115百万円	694,914百万円	
	1株当たり純資産	1,196.92円	1,312.55円	1,422.60円	
	売上高	660,622百万円	670,536百万円	753,559百万円	
	営業利益	39,524百万円	41,341百万円	42,398百万円	
	経常利益	35,075百万円	41,251百万円	44,691百万円	
	親会社株主に帰属する当期純利益	20,139百万円	22,337百万円	25,173百万円	
	1株当たり当期純利益	102.73円	114.53円	128.95円	
	1株当たり配当金	28.00円	34.00円	38.00円	

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2019年5月13日
(2) 覚書締結日	2019年5月13日
(3) 事業開始日	2019年6月1日

4. 今後の見通し

今回の業務提携が当期連結業績に与える影響は、当面は軽微であります。中長期的に当社の業績向上に資するものと考えております。

以上